



福井
ものづくり改善
インストラクター
スクール

第4期 9月開講
令和元年

福井ものづくり改善インストラクタースクール

受講生募集案内



公益財団法人 ふくい産業支援センター
Fukui Industrial Support Center

生産革新を実現するための 「よい設計」と「よい流れ」づくりを 全国から招聘した現場経験豊富な講師陣が 全力で教授します！

スクールの概要

日本の「ものづくり」がその生産性を一層高めると、今なら新興国を含めた諸外国との競争に勝つことが可能です。この競争力の源泉は企業の現場にこそあります。

そこで「福井ものづくり改善インストラクタースクール」では、生産効率を高める「よい設計」と「よい流れ」を作る現場改善の知識や手法を、県内中小企業の中核を担う現場の従業員の方や、多くの現場経験を有する企業OBの方に学んでいただきます。スクール修了後、企業従業員の方には、現場改善活動の中心となって自社の競争力強化に努めていただきます。また、企業OBの方には、県内中小企業からの派遣要請に応じて、派遣先企業の生産性向上に向けた現場改善活動に取り組んでいただきます。

スクールの特長

実践的・体系的なカリキュラム

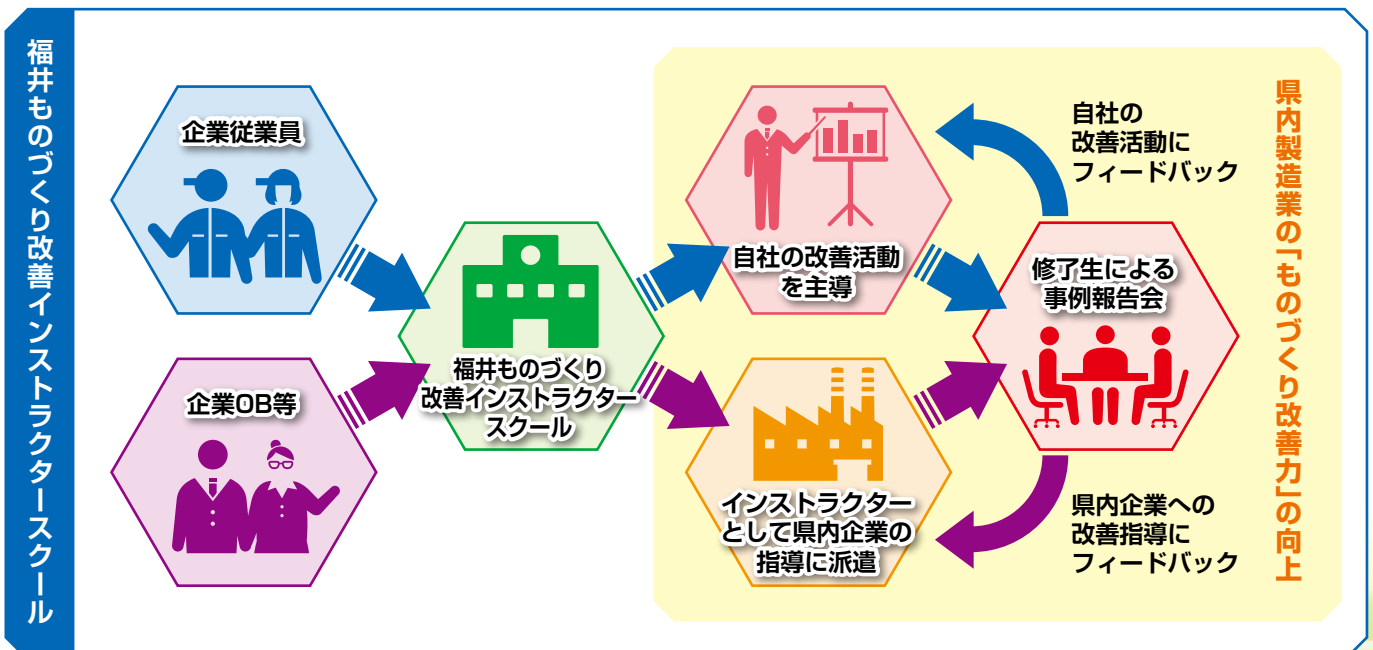
東京大学ものづくり経営研究センターと共同開発した、講義・演習・現場実習からなる中小企業現場のためのカリキュラムです。東京大学 藤本隆宏教授のものづくり理論をベースにしたオリジナルテキストを使用します。

経験豊富な講師陣

東京大学ものづくり経営研究センターの協力による経験豊富な講師陣が担当します。製品の企画・開発から生産まで、幅広い領域をカバーできる多彩な講師を揃えています。

充実したフォローアップ体制

修了後も技術向上を図り現場の改善に活かせるよう、継続的なフォローアップ体制を確保します。同期生・スクールとの情報交換会や成果報告会なども予定しています。



講師紹介

窪田 正明 (統括責任者)

福井村田製作所生産技術部門で工程設計業務に従事。村田製作所グループの海外拠点の製造部長、海外事業所の総経理、村田製作所の資材部長を歴任。2015年7月から福井ものづくり改善インストラクタースクールの立上げ業務に従事、東京大学ものづくりインストラクター養成スクール第11期修了。

秦 俊道

日東電工(株)で生産技術部門・人事教育部門に所属。定年退職後C&L研究所を設立し、中小企業の社員教育や現場改善を指導。愛知工科大学非常勤講師。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール第3期修了。

本間 恒男

松下電器産業(株)でVTR等機器の開発設計業務等に従事。同社で各工場長、生産革新本部・企画本部GM等を歴任。定年退職後、(株)オンテックで生産事業本部工場長に就任。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール第2期修了。

浅野 邦明

日産自動車(株)でIE技術を基軸に能率管理、原価、VA等の業務に従事。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを1期生として修了。群馬ものづくり改善インストラクタースクールで講師を務めるほか、中小企業の改善に従事。

濱松 史郎

トヨタ自動車(株)で自動車製造設備の保全業務に従事。TPM指導者として社内・関係会社の保全教育業務に従事。TPS教育トレーナーとして従業員教育業務に従事。改善コンサルタントとして製造業・農業・食品業での改善実績多数。ものづくりシニア塾第1期終了後、静岡・幸田スクールの講師を務める。

栃川 昌文

共同コンピュータ(株)でSEとしてシステム開発に従事。その後、(公財)ふくい産業支援センターで企業情報化支援事業に携わる。1999年に独立し、福井県内の中小企業に情報化、IT導入に関するコンサルティングを実施。ITコーディネータ。

第4期 福井ものづくり改善インストラクタースクール講座日程

実施日		9:00~12:00	13:00~17:00	講師	
座学 9日間	5日(木)	開講式	ものづくりの基礎概念	競争力と企業パフォーマンス	本間・窪田
	12日(木)	コストと生産性	納期・工程・在庫管理	品質管理	窪田
	19日(木)	I E (工程分析・連合作業分析・動作分析・稼働分析・時間分析)			浅野
	26日(木)	標準作業と標準時間	作業改善		浅野
座学 10日間	3日(木)	VSM「モノと情報の流れ図」講義	模擬工場のVSM作成	模擬工場の流れ改善・討議	濱松
	10日(木)	QC7つ道具と新QC7つ道具		問題発見の着眼点	秦
	17日(木)	コミュニケーションの進め方	コーチングの進め方	インストラクティングの基礎	秦
	24日(木)	IOT概説・現場のデータ活用基礎・講義	模擬現場・受講者企業のデータ収集演習・グループ討議		栃川
	31日(木)	5S講義と企業実態討議	現場改善実習に向けたIE分析演習	現場改善の進め方 個人発表の作り方	浅野・秦
現場実習 9日間	7日(木)	事前打合	実習現場見学	テーマ設定	浅野・秦・本間
	13日(水)	現場改善実習			浅野・秦・本間
	14日(木)	チームディスカッション			浅野・秦・本間
	20日(水)	現場改善実習			浅野・秦・本間
	21日(木)	チームディスカッション			浅野・秦・本間
	27日(水)	現場改善実習			浅野・秦・本間
	28日(木)	チームディスカッション			浅野・秦・本間
12月	4日(水)	実習先での成果発表・個人定石作り			浅野・秦・本間
	5日(木)	チーム成果発表	個人発表	修了式	浅野・秦・本間

受講生募集概要

開講期間

令和元年 9月5日(木)～12月5日(木)

会場

講義・演習

福井県中小企業産業大学校 (福井市下六条町16-15)

実習

各協力企業

応募対象

生産管理・品質管理・生産技術などの経験があり、ものづくりに関する予備知識を有する方。

●現役社員

県内に主たる事業所を有する中小製造業者で企業において現場改善・改革を主導できる立場の方
県内に主たる事業所を有する中小製造業者でIoT・ロボット等の導入を主導できる方

●企業OB

大手、中堅製造業で品質管理・生産管理・生産技術・製品開発などに従事した方で製造現場での経験が10年以上の企業OBの方
IoT・ロボット等に関する知見を有し現場への導入経験が豊富な企業OBの方

※企業OBについては、修了後は県内中小企業の指導に従事していただきます。

募集人数

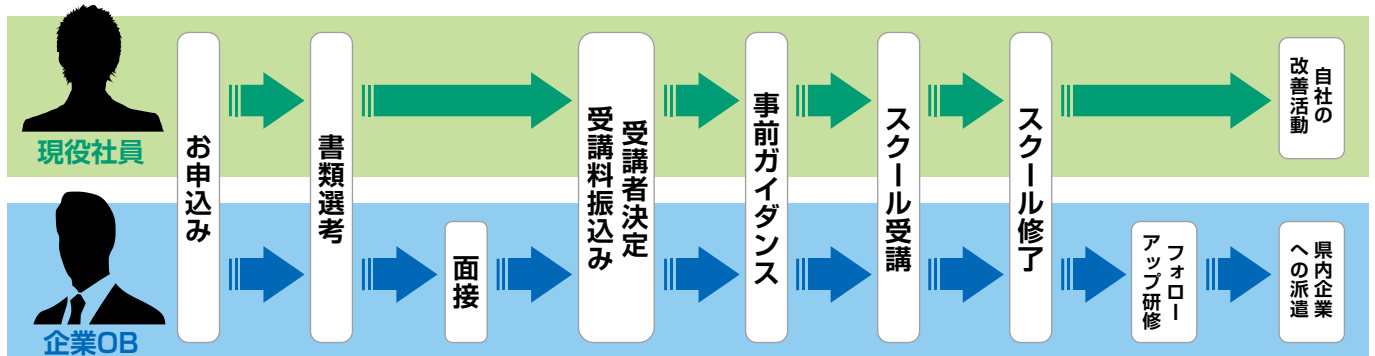
12名程度

受講料

●企業従業員 30万円(税込) 国などの受講料補助制度が利用できます。
(補助には条件があります。)

●企業OB 5万円(税込)

申し込み・受講の流れ



申込締切

7月19日(金)

申込方法

必要書類

- 申込書
- 職務経歴書
- 会社案内(現役の方のみ:パンフレット等)

所定の申込書に必要事項を記入の上、職務経歴書および企業現役の方は会社案内を添え、(公財)ふくい産業支援センター人材育成部宛て持参または郵送にてご提出ください。
申込書は以下のwebサイトからダウンロードしてください。

http://www.fisc.jp/fiib/monodukuri_about.html

受講者の決定

書類選考のうえ、企業OBの方は面接を行います。
結果は書面にて通知します。

お申込み
お問い合わせ

fisc

公益財団法人 ふくい産業支援センター 人材育成部 (福井県中小企業産業大学校)

〒918-8135 福井市下六条町16-15 TEL 0776(41)3775 FAX 0776(41)3729

E-Mail monodukuri@fisc.jp URL <http://www.fisc.jp/fiib/monodukuri.html>